

ザ・チャレンジ

中学受験編

Q. 女子校や共学校 高大連携の効果は？

A. 女子大学の魅力 知る機会に

前回、制服の変化について今回紹介すると予告しましたが、高大連携に関する情報が入ってきたので、そちらを今回は紹介することとします。制服に関しては、次回以降ご紹介します。

逗子にある聖和学院は規模が小さいものの、充実した英語教育などで定評のある女子校です。同校は高大連携も進めていて、これまでに神奈川大学、神奈川歯科大学と連携協定を締結していましたが、11月28日に日本女子大学と高大連携協定を締結しました。この協定では、双方の教育の質の向上と活性化を図るべく、教育交流と連携活動を行います。また、一定の基準を満たした聖和学院の生徒を日本女子大学へ推薦できる高大連携枠推薦枠も用意されました。その枠は少なくはなく、聖和学院の魅力がさらに増したことになります。

さて、女子校において女子大学との連携は結構意義深いものがあります。まず聖和学院を除

いて、県内の女子校・共学校と女子大学の連携を以下にまとめます(抜粋)。

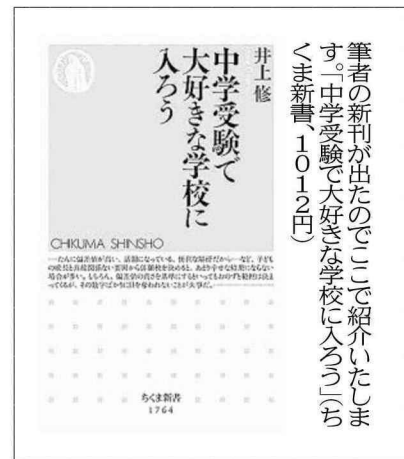
- ・北鎌倉女子学園…東洋英和女学院大学
- ・捜真女学校…東京女子大学、東洋英和女学院大学、清泉女子大学、昭和女子大学
- ・横浜女学院…東京女子大学、東洋英和女学院大学
- ・アレセイア湘南…東洋英和女学院大学
- ・横浜創英…清泉女子大学
- ・横浜隼人…東洋英和女学院大学

県内にある東洋英和女学院大学の連携が目立ちます。

ちなみに女子校、共学校の女子共に大学は共学志向はありません。ところが高大連携によって、出前授業、大学訪問、合同での探究活動などにより、女子大学の良さに気が付くことが少なくないのです。女子大学は概して、規模が大きくないこともあり、大学の先生と学生の距離が近く、充実した学びを実践してい

ます。また大学訪問により、日本女子大学(目白キャンパス)など、施設も非常に充実していることにも気が付きます。さらにサポートが手厚いこともあり、就職も良いのが特徴です。実は女子大学との高大連携はそんな「女子大学の発見」という効果があるのですね。

(進学レーダー編集長 井上修)



▼幼児教育から各段階の進学対応まで、多様な「学び」の情報を紹介。次回は高校受験編。